6　芸術（音楽）

学校番号	１０８

平成 31 年度　芸術科（音楽）

教科	音楽Ⅰ	科目	音楽	単位数	２単位	年次	1
使用教科書	MOUSA1　（教育芸術社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「創作」「鑑賞」の４つの分野について学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テストで評価します。
・主体的な授業への参加を重視します。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心を持ち、歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱・器楽・創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するかについての表現意図をもっている。	創意工夫を用いた音楽表現をするために、必要な歌唱・器楽・創作の技能を身に付け、創造的に表現している。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受する。加えて、楽曲や演奏を解釈し、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、美しさを観賞している。
評価方法	観察 ワークシート	演奏の聴取 観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期	豊かな声で歌おう	【歌唱】 校歌 翼をください	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	リコーダー独奏・合奏	【器楽】 ギター演奏の基本	○	○	○		a:ギターの基礎的な奏法に関心を持ち、演奏に主体的に取り組もうとしている。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するか表現意図を持っている。 c:ギター特有の基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	リズムに親しもう	【創作】 簡単なリズムアンサンブルをつくろう		○			b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
二学期	各国の美しい歌曲表現しよう	【歌唱】 日本歌曲 イタリア歌曲 ドイツ歌曲	○	○	○		a:曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景とのかかわりに関心をもち、イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気を感受し、特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために、必要な発声発音、呼吸法、読譜などの技術を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	器楽アンサンブルを楽しもう	【器楽】 ギター・アルトリコーダーによる、小合奏	○	○	○		a:アンサンブルの特徴に関心を持ち、演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音色やリズムなど音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらを生かして表現を工夫している。 c:アンサンブルをするために必要な基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	各国の音楽を聴こう	【鑑賞】 日本の伝統音楽 西洋音楽	○			○	a:文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながらそれらの価値を考えてりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
	ハーモニーを味わおう	【歌唱】 混声合唱	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか表現意図を持っている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけ、協力し合い創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
三学期	ギターで弾き語りに挑戦しよう	【歌唱・器楽】 ギター弾き語り	○	○	○		a:ギターの基礎的な奏法の特徴に関心を持ち、弾き語りで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受し、どのように演奏するか表現意図を持っている。 c:ギター弾き語りをするために必要な基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取

※　表中の観点について　　a: 音楽への関心・意欲・態度　　b: 音楽表現の創意工夫
c: 音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。